

熊本保健科学大学 保健科学部看護学科 (情報会計科)

この大学の看護学科は、看護師を目指すだけでなく保健師を目指せることが魅力です。また、4年制大学という特性を通じて専門分野だけではなく、様々な教養を身に付けることができます。そのため、この大学の看護学科で学びたいと強く志望し試験に臨みました。

具体的な試験内容は、国・数・英の総合問題と集団面接、そしてグループディスカッションでした。総合問題の対策として、毎日放課後の2時間半を使い先生方に指導をしていただきました。時間に余裕があるときは、図書室で受験時期が重なる友人たちと一緒に勉強しました。また、家でも過去問を繰り返し解き、その日の放課後に解いた問題の復習をしていました。面接の対策として、課外の合間や昼休み、休日に先生方に面接をしていただきました。グループディスカッションの実践的な練習は一度もできませんでしたが、知識を増やし、どんなテーマにも考えを持ちそれを表現する練習をしました。この時、小論文講座で学んだ『根拠のある考えを持つ』ということが役に立ちました。

短い受験対策期間でしたが、途中でたくさん悩みました。「本当に看護師になりたいのか」「自分の力で合格することができるのか」などを常に考えて、受験をやめようかずっと迷っていました。

また、周りの友人たちが次々に合格を決めていく中で、とても不安になっていました。そんな時に、私に様々な言葉を掛け、強く背中を押してくれたのは、小田先生・森先生・そして友人たちでした。周りの人の支えがあり、最後まで諦めずに頑張りが続き、合格することができました。支えてくださったたくさんの人にとっても感謝しています。看護師としてしっかり働くことで、恩返しができればよいと考えています。

受験を通して私が大切だと思ったことは、できることは全て行うということと、知識を増やすということです。

今希望する進路がある人は、どんな試験があるのかまず調べ、できることを始めてみてください。まだ、進路を迷っている人はインターネットで調べたり、大人の人の話をたくさん聞いてください。

そしてオープンキャンパスや職場体験には必ず参加し、その場の雰囲気や特徴を感じとり試験で生かしてください。

今の自分にできることを考えて夢を叶えてください。